

黒田庄まちづくり協議会より

＜黒田庄まちづくり協議会理事会の報告＞

去る3月23日(水)に黒っこプラザに於いて、黒田庄まちづくり協議会理事会を開催しました。

理事会は、会長・副会長・理事(区長・部会長・副部会長)で構成しており、重要な案件を審議します。その会議の内容についてお知らせします。

【議題より】

1 令和3年度黒田庄まちづくり協議会事業報告について

事業報告では、会議関係と事業関係に分けて報告しました。会議関係では、総会、役員会(会長・副会長・部会長・副部会長・委員長)、理事会、地域交流部会、くらし安心部会、観光・特産部会、広報部会、黒田庄地区まちづくり計画検証会のそれぞれの開催日及び議題について報告しました。

事業関係では、黒田庄まちづくりの重点項目の(1)黒田庄地区まちづくり計画検証会の開催、(2)福祉送迎車運行の充実、(3)子ども見守り活動の推進、(4)子育て環境づくりの充実、(5)黒田庄駅舎「あつまっ亭」の活性化についての取り組みについて報告しました。

次に、地域交流部会の西脇市・黒田庄夏まつり、黒っこふれあい広場活用(旧黒田庄町役場跡地)、交流カフェづくり、くらし安心部会の福祉送迎車の活用(福祉送迎車運行事業)、防災体制づくり、防犯体制づくり(子ども見守り活動の推進)、高齢者等の健康づくり(インドヨガ教室)、観光・特産部会 あつまっ亭活性化実行員会の黒田庄駅舎「あつまっ亭」周辺の活性化、観光レクリエーションゾーンづくり、特産品の開発・PR、広報部会の「黒田庄つうしん」の発行、黒田庄の情報発信の取り組みについて報告しました。

2 令和3年度黒田庄まちづくり協議会会計決算見込み報告について

会計決算見込み報告では、収入・支出の金額及び内容について、それぞれ報告しました。

3 黒田庄地区まちづくり計画改定(案)について

黒田庄地区まちづくり計画検証会で 1 ふれあいのある黒田庄づくり 2 暮らしやすい黒田庄づくり 3 魅力ある黒田庄づくり 4 成長発展する黒田庄づくりの現在計画のテーマの中で実施していないもので、今後、取り組みが必要なもの、テーマ以外に取り組みが必要であることを検証し、1～2年に検討・実施、3年以降に検討・実施に振り分けた黒田庄地区まちづくり計画改定版(案)による説明や意見聴収を行った結果、一部修正がありました。承認されました。

4 令和4年度黒田庄まちづくり協議会総会の日程について

令和4年度黒田庄まちづくり協議会総会は、5月23日(月)午後7時30分から開催する予定です。

第191号4月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
令和4年4月15日発行



黒田庄地区の人口

(R4.4.1現在)

男 3,090

女 3,305

計 6,395

世帯数 2,652

人口前月比 (-22)

(2)

令和4年度黒田庄地区区長会の紹介

今年度の黒田庄地区区長会は次の方々です。(敬称略)

【役員】

会 長	藤 原 悟	副 会 長	村 上 晴 秋
副 会 長	大 隅 延 広	会 計 監 査	森 脇 和 之
会 計	藤 原 正 勝		



集 落 名	区 長 名	集 落 名	区 長 名
喜 多	村 上 晴 秋	西 澤	藤 本 孫 一
大 門	伊 藤 文 人	石 原	大 隅 延 広
津 万 井	大 久 保 茂 樹	田 高	荻 野 泰 久
福 地	角 田 栄 一	船 町	西 村 昌 夫
岡	中 村 雄 一	小 苗	藤 原 正 勝
門 柳	藤 本 義 高	黒 田	森 脇 和 之
大 伏	大 山 好 行	前 坂	東 野 富 美 男

黒田庄地区区長会は、会員相互の連絡調整を図るとともに、西脇市行政機関との関係を密にし、区長会の円滑な運営と豊かな地域づくりに寄与することを目的として、次のような事業が行われます。

- (1) 西脇市の行政施策を研究し、これに協力する。
- (2) 市行政に対して必要な事項を建議する。
- (3) 地区まちづくり事業の推進と自治会活動の活性化を図るための事業。
- (4) その他本会の目的を達成する必要な事業。



総会の様子

川代ダム管理所管理演習のお知らせ

篠山市大山下にある川代ダムに於いて、梅雨や台風に備え、下記の日時に川代ダム上流で洪水が発生したことを想定した管理演習が行われます。

管理演習では、警報車による周知活動やサイレン吹鳴試験が行われる予定です。

日時：令和4年5月8日(金) 午後1時から午後4時まで

場所：川代ダムから篠山川・加古川合流点まで



川代ダム



虹の会工房

就労継続支援B型&生活介護&グループホーム

3月末に当年度最後の活動として、就労支援B型の利用者さん達は百均(百円均一ショップ)に出掛けました。皆さん沢山の買い物をして楽しんで帰って来ました。

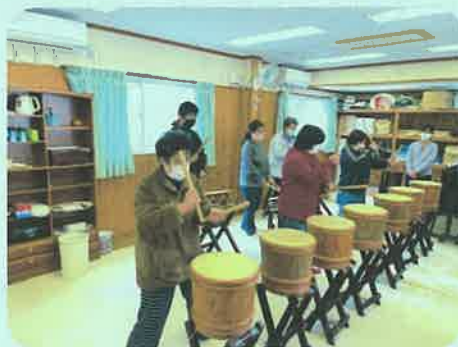
この百均ショップなのですが、便利なもの・びっくりするようなもの等々楽しいですが、考えさせられることもありますね。安単価なので、ついつい買い物かごの中に入れてしまい衝動買いをしてしまうことが多いのではないのでしょうか。

桜花も咲き新年度に入りました。虹の会工房では「樽太鼓の演奏」をやっており、イベント等で以前は披露させて頂いていましたが、コロナ禍のため練習も中止していました。

この4月から再開することになりました。イベントの企画がありましたら是非お声掛け下さい。利用者さんの元気いっぱいの樽太鼓の演奏を、ご披露させて頂きたいです。



買い物時の様子



樽太鼓の練習の様子

<黒田庄こども園ニュース>

入園おめでとう



4月5日(火)に入園式を行い、新入園児13名を迎えることができました。今年度は、年度途中で13名の園児が入園予定ですので、継続児と合わせて116名になります。

コロナ禍の中まだまだ制限されることも多く、心配なこともあります。子どもたち一人ひとりを大切に、子どもが自ら考え、動き、こども園で自分の居場所を見つけてステキな笑顔で楽しく過ごせるように、新しい出会いや体験ができる教育・保育を実践していきたいと考えています。

【共育ち】をモットーに、今年も職員一丸となって頑張りたいと思います。

地域のみなさんの温かいご支援を受けながら、感謝の気持ちを忘れず、共に育ってまいりたいと思いますので、今年度もよろしく願います。



園庭の桜が咲いたよ🌸



ようこそ！黒田庄こども園へ♡



すべり台楽しいね♪

(4)

2021年度兵庫県小中学校PTA広報誌コンクール小学校の部

楠丘小学校PTAが優秀賞を受賞

2021年度兵庫県PTA広報誌コンクール小学校の部で、楠丘小学校PTAが手掛けた「楠のしずく」が優秀賞に選ばれました。PTA文化広報部の皆さんが、学校行事で写真を撮影したり、何度も部会を開いたりして、広報誌「楠のしずく」発行に向けて、熱心に取り組まれてきたそうです。

ここ2年間、新型コロナウイルスの影響で、学校行事が規模を縮小して行われたり、中止されたりしています。そんな中、2021年度は10月16日(土)に運動会が行われました。楠丘小学校の伝統でもある縦割り班(楠っ子班)での応援合戦の様子が広報誌に大きく取り上げられています。

また、コロナがおさまったら、やりたいこと！コロナ禍で発見した楽しみ！についてアンケートをとり、その結果がまとめられています。旅行・お出かけ、マスクなしで友達と遊ぶ等が上位を占め、コロナウイルスのことを気にせず、思いっきり楽しみたいとの思いが伺えます。

楠丘小学校PTAでは、広報誌「楠のしずく」を毎年発行されており、2014年度には同コンクールで最優秀賞に選ばれたこともあるそうです。これからも、子どもたちの生き生きとした活動が誌面を通じて披露されることを願っています。



誌面の紹介

- ・表紙(P1) 各学年のワンショット
- ・P2～P3 学年紹介(1～6年生)
- ・P4～P5 運動会応援合戦
- ・P6～P7 アンケート
- ・P8 学校長、PTA会長挨拶

編集後記

私の孫が3月25日(金)に黒田庄こども園を卒園し、4月8日(金)に楠丘小学校に入学して、ピカピカの1年生になりました。入学前の2日間ほどランドセルを背負い、親と一緒に通学路で登下校の練習をしていました。

4月11日(月)から本格的な登校となり、午前7時30分に通学班の集合場所に行っていますが、まだ慣れていないため、私も運動を兼ね大門信号あたりまで一緒に歩いています。

小学校6年間での成長を楽しみにしています。

Y. I